

VOL. 18  
2014年6月

# カミノ 加ネット

カミノは今年も6月1日より  
『COOL BIZ』  
実施します



販売店 (株)カミノ の カウネット担当者が、担当させていただいている



コーナー様へ向けて何か情報発信を...という気持ちで発行しているニュースコーナー。カウネットの事や(株)カミノの事から地域の事、(下へ続く...)

ゴム印や封筒や名刺、名入れ商品など、オーダーメイド商品は『かうねっと工房』で。  
web注文なら、画面で仕上がりイメージを確認できます。

はんこ 封筒 名入れ商品 の事なら  
**どんな事でもお答えします!**

かうねっと工房サービスセンターへご相談ください  
お気軽にお電話ください  
0120-567-948

もしオーダー方法がわからなかったり、商品選びに迷ったら『かうねっと工房サービスセンター』へ。プロの専門スタッフが丁寧に説明してくれるので安心。ご希望の方には、名刺や封筒、伝票の用紙サンプルも無料で提供。まずは『かうねっと工房サービスセンター』へお問い合わせを!

担当させていただいているカウネットユーザー様の中から...  
北海道の爽やかな夏にピッタリのレジャースポットをご紹介します。

『サッポロビールパークゴルフ場』 管理者: 雪印種苗株式会社環境緑化部様  
恵庭市戸磯542番地1 お問い合わせTEL 0123-34-9300  
営業日 4月26日(土)~11月4日(火) 料金 1日 500円  
受付時間 8:30~16:30・7:30~16:30(6~10月の土日祭日)

北海道人にとっては、すっかりポピュラーなスポーツになっていて、世代を超えて誰でも気軽にできるパークゴルフ。  
国道36号線沿い、JR千歳線『サッポロビール庭園駅』すぐそばのサッポロビール北海道工場庭園内には、初心者からベテランまで楽しめる4コース全36ホールの広～いパークゴルフ場があります。

(株)カミノも昨年、親睦会行事『パークゴルフ(&ジンギスカン)大会』で利用させていただきました。見事なホールインワンが出たり、緑豊かなコース内で癒されたり、プレイ後はジンギスカン&工場できたてビールを味わい...とても楽しめました!

『パークゴルフ&ジンギスカン』って最強の組み合わせかも!...何の最強だ?  
沖縄から旅行の途中に立ち寄り「旅の思い出に」と、プレイを楽しんで行かれたお客様もいたそうですヨ。素敵な旅になった事でしょうネ...



夏の来客や休憩にピッタリなペットボトルのお茶やアイスコーヒーなど、期間限定の値下げ商品が多数です。

もちろんティーバッグや茶葉なども揃っています。カタログやweb、得々便をご覧ください。

## kaunet かうねっと工房

コクヨのカスタムオリジナル8色ボールペンやドットライナー、キャンパスノートなど名入れサービスが7月31日まで

期間限定で**5%OFF!!**



株式会社カミノ  
千歳市新富3丁目3-24  
TEL 0123-23-4255 FAX 0123-24-1381  
URL: http://kamino.co.jp/  
カウネット部門専用メールアドレス  
kamino5@kamino.co.jp  
編集担当 瀧石  
通称タッキー

(下へ続く...)

お会いした際には ご意見・ご感想などをお聞かせいただけたら 幸いです



# 札幌物流センター 見学レポート！

5月某日、機会をいただいて、開設から1年半ほど経過した札幌白石区の『カウネット札幌物流センター』を見学してきました！



文具や事務用品から、トイレットペーパー等の日用品や生活雑貨、一部チェアなど、2万品目以上の在庫があり、飲料水や食品類などが山のように積まれたエリアは、まるでスーパーのバックヤードのようでした…。



売れ筋商品のコピー用紙。皆さんがお使いの商品はこの写真に写ってますか？



仕切り板やトレイで細かく区切られた棚にはそれぞれ番号が付き、まるで住所のように商品の位置を特定。棚間の通路は、ピッキング作業スタッフさん達の衝突事故を防ぐため一方通行で、作業効率の工夫と徹底的な整理整頓で、正確で迅速な出荷準備ができるのです。



お客様が発注したデータが10分ごとに流れてきて、そのリストをもとに、常時数名のスタッフが、スイスイと商品をピッキング（仕分け）していきます。仕分けられた商品は、下のような流れで、出荷準備に入ります。



カタログも1冊ずつ丁寧に、手作業で袋詰め。



ピッキングされた商品はお客様ごとに、商品の量に応じて袋や箱に梱包。『サンプル同梱デー』にはココでサンプルを同梱するそうですヨ〜^^



梱包が完了した商品はローラーの上をスルスルと滑っていきます…。自動かと思いきや、実はココも手動でした！



そして、いよいよ出荷体制。商品は搬出口付近に移動して、お客様の元へと届けてくれる配送業者サンが集荷に来るのを待ちます。集荷された荷物は、翌日にはお客様の元へ。



札幌市内の AM11:00 までのオーダーは当日、PM6:00 までのオーダーは道内全域翌日配送、1日に800~1,000件程の件数があるという札幌物流センター。

大きな倉庫でピッキングも出荷検品も梱包も全てオートメーション…と勝手に思い込んでいましたが、随所で手作業が多かったのは意外でした。

キッチリ整理整頓された倉庫内で、棚の配置を工夫したり、ピッキング用のカートもいろいろな形を試作したりして、より効率的に、正確で迅速な作業ができるように、日々改善されているそうです。

オーダー締め時間後の出荷準備時間帯はやはり荷物の量もピークで、時間との闘いという事でスタッフも増員するそうですが、その他の時間帯でも、スピードは落とさず丁寧な作業をするスタッフの姿はとてもカッコ良かったデス！

以上、大人になっても『社会見学』は楽しいナ♪のレポートでした〜^^



出荷単位の間違いなど、過去に誤出荷があった商品は『危険ゾーン』で注意喚起して再発の防止を徹底しています。

